

新製品紹介

GPSコンパス GHS700

GPS衛星から送信されている搬送波の位相情報を使用して方位を計測する新しい方式の方位計

GHS700は、GPS衛星信号を用いて真方位を出力するもので、船舶向けとしては、他社に先駆けて開発した製品です。耐環境性、メンテナンス性において既存の方位計より優れています。大型船舶においてはジャイロコンパスのバックアップ装置として、小型船舶においては主方位計として使用できる性能と機能を持っています。

[主な特長]

短時間での方位測定が可能

ジャイロコンパスと比較し、電源投入から方位出力までの時間が10分と短時間なため、起動後直ぐに使用開始できます。

あらゆる環境条件に対応

船の動揺や振動、衝撃による影響を受け易い機構部品がありませんので、荒天時でも安定した精度で方位が得られます。

コンパス固有の誤差が発生しない構造

ジャイロコンパス固有の誤差要因である速度誤差や加速度誤差がありません。また、マグネットコンパスのような自差や偏差がありませんので、校正や補正の必要がありません。

メンテナンスフリー

ジャイロコンパスのような摩耗部品がありませんので、定期的な部品交換等のメンテナンスが必要ありません。

安定した方位出力

橋下通過等でGPS衛星からの信号が遮蔽される場合でも、内蔵した半導体振動ジャイロを用いて方位をバックアップしますので、安定した方位出力が得られます。各種方位信号フォーマットを出力

ジャイロコンパス(CMZ700)と共通の出力信号フォーマット(シリアル信号、ステッパ信号、アナログ信号)が用意されていますので、レピータ、オートパイロット、レーダーなどとの接続が容易に実現できます。

マルチ表示・出力機能

GPSコンパス1台で、方位、位置、対地速度、ピッチ(又はロール)の航海情報の表示と出力が可能です。



[主な仕様]

本体

方位精度：±1度

ピッチ(又はロール)精度：±0.4度

追従速度：最大 30度/秒

許容傾斜角：30度(アンテナ取り付け基線方向)

起動時間：10分

受信チャンネル：8ch×2

出力信号：

レピータ用出力：3系統

シリアル出力：3系統

アナログ方位・象限出力：各1系統

アナログピッチ(又はロール)出力：1系統

アナログROT出力：1系統

ステッパ出力：1系統

表示：方位・位置・対地速度・ピッチ(又はロール)

外形寸法：250(W)×350(H)×140(D)mm

定格電源電圧：18～36VDC

85～264VAC(外部電源装置使用時)

アンテナおよびアンテナ台

使用アンテナ数：2個

アンテナ間基線距離：1,000±2mm

アンテナケーブル

ケーブルインピーダンス：50

最大ケーブル長：30m

問い合わせ先：横河電子機器株式会社

TEL：0422-52-6272